

開催日時	4月 15 日		午後 7 時30分 ~ 8 時 30分		
場 所	役場2階 第1・2会議室	出席者	委員42名中26名	記録者	教育委員会事務局 萩原 由美
<b>【会議の内容】</b>					
・ スクールバスの利用範囲について検討した。					
① 部会長から前回の内容を元に各学校毎に検討していただいた結果について報告を求めた。					
<b>南部地区</b> ☆PTA総会で検討した。検討内容を発表する。 3kmは遠い。2km前後でどうか。郵便局から西小路が危険箇所となりそう。街灯が現在ない。街灯の設置等具体的な対応を望む。低学年と高学年、夏と冬等に分けた対応ができないか。南部小学校または旧大町支所等に集合して全員乗車できないか。					
<b>中部地区</b> ☆地区毎に集約した。 西小路地区 西4つ角～高山酒店、西小路と中島を結ぶ県道の橋の欄干が低くて危ない。 中島地区 中島～西小路間に歩道が欲しい。・泉龍寺に街灯が欲しい。道路に植木等ほみだしているところが見られ危ない。 高石地区 ケヤキの森公園東側の川、学校の崖が危険 市ノ割地区 低学年への考慮を望む					
<b>北部地区</b> ☆現状の部会検討を伝え、クラス懇談で話し合いをした。 新危険箇所はない。多少遠くても歩くのも大切である。・全部バスでは、無理がある。・低学年の安全面が心配。・バスの場合は、臨機応変に対応を望む。・北小を集合場所にできないか。					
<b>【意見交換】</b>					
※ 村としては、スクールバスの乗り場は各集落が適当ではないかと考えている。 今回決めればそれですと行くのではなく、問題が見えたときにはその都度検討し、直したい。とりあえず、4月からの体制を決めていただきたい。					
Q 西4つ角から高山酒店の区間が危ないとの意見は昔からあるが、村はどのような対応をとってきたのか。改善はできるのか。統合があるから道は治るのか。					
A 将来的には拡幅を考えているが、両側に人家がありすぐには難しい。具体的には交通量が関係すると考えられるので、交通量調査をし、実態把握をしたい。					
Q 3kmはどのような基準か。近隣の中山間地は、どのくらいの範囲でバスを出しているのか。					
A 地形等いろいろな要素があり、比較は難しい。現在は4kmと集落が離れている集落は乗せている。					
Q 集まってという要望は多勢いるのか。					
A 南部 西4つ角などの問題が解決できないなら、バス通の意見がある。					
A 北部 今現在の距離より遠くなるのは確実。できれば、予算の都合もあることなので夏の短い冬期間に集中してバスを走らせることはできないか。					
Q 低学年とはどこまでか。					
A 1～2年までを考える。					
Q 路線変更はいつでもできるか。					

A 可能である。

Q 西4つ角の交通規制はできるか。

A 時間規制は難しいが、住民への呼びかけはできる。

Q 中島の長谷川さんと二三美容室のカーブが見通し悪く危ない。

○ 教育委員会でたたき台となる原案を作成し、検討できる案を出して欲しい。

② 教育委員会で事前に3kmの場合、2.5kmの場合、2kmの場合のたたき台を送付し、地区毎に検討し次回会議に意見を持ち寄ることに決定した。

③ 次回の会議は5月27日（水）午後7時30分から行うことをきめた。

---

【まとめ】

- ・ 教育委員会で、スクールバス利用範囲を3km、2.5km、2kmの場合に分けた原案を作成し、4月中を目処に委員に送付する。委員は、それを元に意見を徴収し次回会議に持ち寄ることとなった。